岩手県ソフトボール協会

会報

令和５年10月25日
岩手県ソフトボール協会事務局
165号

〒020−0122
盛岡市みたけ四丁目11−55
TEL･FAX
019−643−5444

県民体育大会前期開会式

県民体育大会後期開会式

県民体育大会後期開会式選手宣誓
盛岡市　成年男子　小野田忠樹主将

県民体育大会前期開会式選手宣誓
花巻市　成年女子　佐々木菜緒主将

第75回岩手県民体育大会の開催

令和５年５月８日に、新型コロナウイルス感染症は、感染症法の分類において、２類から５類に引き下げられ季節性インフルエンザと同様の扱いとなりました。

このことから今年の第75回岩手県民体育大会は新型コロナウィルス感染症予防対策を講じながらも４年ぶりに開会式を皆さんの協力のもと行うことができました。

前期大会が男子A、男子C、女子Aの試合を７月８日（土）･９日（日）に、また、後期大会は男子B、男子D、男子Eの試合を７月22日（土）・23日（日）、花巻市石鳥谷ふれあい運動公園で予定通り開催されました。

なお、女子B、女子Cは残念ながら参加チームが滝沢市だけ１チームであった。

令和５年度特別国民体育大会東北ブロック大会 兼

第50回 東北総合体育大会

令和５年度特別国民体育大会東北ブロツク大会兼第50回東北総合体育大会ソフトボール競技会は８月18日・19日・20日花巻市石鳥谷ふれあい運動公園において、東北６県から成年男女、少年男女４種別の監督選手の皆さんを迎え盛大に開催されました。降雨のため予備日の20日まで試合が延びましたが、試合を無事終了することができました。

熱戦の結果、本県代表の少年男子を除く３種別で鹿児島国体の出場権を獲得することができ、総合成績で第１位の栄冠に輝きました。

石鳥谷アイスアリーナでの開会式

岩手県選手団

選手宣誓　　岩手県少年女子主将　千葉美心都選手

審判・記録員

岩手県少年男子

No.	位　置	UN	氏　名
	監　督	30	菅　康裕
1	投　手	8	吉濱朔太郎
2	捕　手	10	田上渉塁
3	一塁手	11	齊藤真心
4	二塁手	5	高畑洸希
5	三塁手	4	古和田龍吾
6	遊撃手	13	島崎悠吾
7	左翼手	15	北村一翔
8	中堅手	7	高橋　一
9	右翼手	20	大志田陽羽
10	三塁手	12	山口聡真
11	右翼手	3	和田怜弥

試合当日朝の球場係の打ち合わせ

岩手成年男子　大日向投手

岩手少年男子　吉濱朔太郎投手

岩手県成年男子

No.	位　置	UN	氏　名
	監　督	30	西　尾　光　明
1	投　手	17	大日向　　巧
2	捕　手	11	向　井　健太郎
3	一塁手	6	泉　澤　直　樹
4	二塁手	3	吉　田　幸　太
5	三塁手	4	佐　藤　章　貴
6	遊撃手	7	西　澤　直　史
7	左翼手	10	吉　田　　匠
8	中堅手	1	千　葉　翔　太
9	右翼手	9	櫻　田　亮　介
10	投手	20	木　村　優　希
11	二塁手	5	大　坂　優　介
12	中堅手	8	服　部　唯　人

閉会式

岩手県少年女子チームの表彰

優勝した岩手県成年女子チーム

優勝した岩手県少年女子チーム

岩手県成年女子

No.	位　置	UN	氏　名
	監　督	30	森　英寿
1	投　手	3	鈴木心菜
2	捕　手	13	戸田陽菜
3	一塁手	5	深堀舞桜
4	二塁手	4	嘉門璃里花
5	三塁手	2	吉野友梨香
6	遊撃手	10	田中愛乃
7	左翼手	9	砂子真生
8	中堅手	7	渡邊楓
9	右翼手	11	米田百々春
10	投　手	8	本城咲良
11	捕　手	6	武田愛香鈴
12	左翼手	1	矢野目瑠希
13	中堅手	12	田島ななみ

岩手県少年女子

No.	位　置	UN	氏　名
	監　督	30	佐藤洋介
1	投　手	4	千田優美
2	捕　手	9	奥野姫生
3	一塁手	6	菅原夏葵
4	二塁手	3	佐々木未来
5	三塁手	13	菅原瑠那
6	遊撃手	10	千葉美心都
7	左翼手	2	村上舞姫
8	中堅手	8	佐々木清夏
9	右翼手	11	佐々木春優
10	一塁手	1	佐々木栞里
11	捕　手	5	及川愉女
12	投　手	7	菅野未遥
13	三塁手	12	畠山彩心

ASOBALL

令和５年５月９日（火）に、幼保連携型認定こども園盛岡大学附属幼稚園（園長：畠山須賀子 盛岡市厨川5-4-1）にて「ＡＳＯＢＡＬＬ」が行われました。講師を務めたのは、日本のソフトボール会を牽引してきた宇津木妙子さん（ＪＳＡ副会長・元日本代表監督）と峰幸代さん（元オリンピック選手・金メダリスト）です。年長組の園児が参加し、講師の指導の下、ボールを投げること、バットの安全な使い方やボールに当てて遠くに飛ばすことなどソフトボールの基本の動きを体験しました。たくさんの歓声が上がり、楽しく取り組みました。

第75回
岩手県民体育大会

男子A（年齢制限なし）決勝

	1	2	3	4	5	6	7	計
一関市	4	4	1	0	0	1	2	12
滝沢市	8	0	2	1	4	0	×	15

滝沢市打撃戦を制し、6年ぶり7回目の優勝

滝沢市は、相手投手の立ち上がりを攻め、2番佐藤、8番堀江の本塁打等で幸先よく8得点。3回に逆転を許すもその裏、朝倉の三塁打をきっかけに再逆転するとその後の好機にも確実に加点し逃げ切った。

対する一関市は、相手チームを上回る8本の長打を含む15安打を放ち相手チームに迫るもあと一歩及ばず連覇を逃した。

男子A　優勝の滝沢市

男子B　優勝の奥州市

男子B（年齢40歳以上）決勝

	1	2	3	4	5	6	7	計
紫波町	0	1	0	7				8
奥州市	8	4	1	5				18

奥州市長打攻勢毎回得点で、三連覇

奥州市は、1回裏大澤の三塁打等で一挙8得点。その後勢いに乗り、着々と加点。4回には6番高橋のランニングホームランでコールド決着。8回目の栄冠に輝いた。

一方紫波町は4回、打者一巡の猛攻で7点を返すも力及ばず、昨年に続き、準優勝終わった。

男子C（年齢50歳以上）決勝

	1	2	3	4	5	6	7	計
奥州市	2	4	4	2	1	0	5	18
滝沢市	1	1	0	5	2	0	0	9

長打攻勢奥州市2年連続10回目の優勝

奥州市は、2番三田が二塁打4本を放つなど毎回の23安打最後は、安部の満塁本塁打で計18得点、試合を決めた。

滝沢市は、4回打者一巡の攻撃で5点を返すも形勢逆転とは、行かず、昨年に引き続き奥州市の前に涙を呑んだ。

男子C　優勝の奥州市

岩手県民体育大会男子の結果

	第１位	第２位	第３位
A	滝沢市	一関市	紫波町
B	奥州市	紫波町	一関市・滝沢市
C	奥州市	滝沢市	一関市・久慈市
D	奥州市	滝沢市	紫波町・久慈市
E	奥州市	一関市	紫波町・盛岡市

岩手県民体育大会女子の結果

	第１位	第２位	第３位
A	金ケ崎町	花巻市	滝沢市・北上市
B	滝沢市		
C	滝沢市		

男子D　優勝の奥州市

男子D（年齢59歳以上）決勝

	1	2	3	4	5	6	7	計
奥州市	0	1	0	6	5			12
滝沢市	0	1	0	0	0			1

奥州市、終盤の猛攻で８年ぶりの優勝

同点で迎えた４回、奥州市は打者一巡の攻撃で大量６点勝ち越し。さらに続く５回にも攻撃の手を緩めず５点追加、計 12 得点。投げては、小田島投手が相手打線を１点に抑える好投を見せて５回の頂点に立った。

一方の滝沢市は、２回６番佐藤の適時打で同点としたものの３回以降訪れた好機に後続なく、涙を呑んだ。

男子E（年齢68歳以上）決勝

	1	2	3	4	5	6	7	計
奥州市	2	6	0	3	3			14
一関市	1	3	0	1	0			5

打撃好調奥州市、一関市を圧倒８年ぶりの優勝

初回、奥州市は、５番高橋の二塁打で２点先制すると、続く２回には打者一巡で大量６点、試合終盤にも安打を集中させて、点を重ねて、コールドで４回目の栄冠を手にした。

男子E　優勝の奥州市

女子A　優勝の金ケ崎町

女子A（年齢制限なし）決勝

	1	2	3	4	5	6	7	計
金ケ崎町	4	1	0	0	0	0	1	6
花巻市	0	0	0	0	0	1	0	1

金ケ崎町１回戦から勝ち上がり２年ぶり８度目の優勝

金ケ崎町は、立ち上がりから効率よく菊池（奈）、佐藤（友）の二塁打等で２回までに５得点。７回には、二死三塁から菊池（奈）のダメ押しタイムリーで勝利を引き寄せた。

一方花巻市は、５投手の継投で３回以降粘りを見せ、終盤６回に１点を返して完封負けは免れたが試合前半の得点機を活かせず３連覇を逃した。

令和５年度　表彰

永年にわたり、ソフトボール競技の発展と普及活動に
ご尽力された方々に対しての表彰がありました。

日本ソフトボール協会功労賞

兼　平　義　典
岩手県ソフトボール協会 常務理事
（盛岡市協会所属）

東北ソフトボール協会功労賞

澁　谷　喜　一
岩手県ソフトボール協会 理事
（一関市協会所属）

関　　公　士
岩手県ソフトボール協会 理事
（花巻市協会所属）

岩手県ソフトボール協会功労賞

澁　谷　喜　一
（一関市協会所属）

永　澤　光　雄
（釜石市協会所属）

佐　藤　行　正
（釜石市協会所属）

佐　藤　登代子
（滝沢市協会所属）

藤　田　幸　治
（盛岡市協会所属）

編集後記

冴えわたる空と、木々の彩りが目を楽しませてくれます。岩手の自然の大きさ、やさしさを感じる季節であります。食欲の秋・スポーツの秋・読書の秋…と素敵な秋をお過ごしでしょうか。夏の暑さや冬の寒さに比べたら格段に過ごしやすい季節です。いろいろ楽しみたい秋だからこそ、元気に健やかに過ごしたいものであります。

今年の各種事業活動等も皆さんのご支援ご協力により、予定通り進んでおります。誠にありがとうございます。来年は更なる発展の年になるよう願っております。